

タイトル	平成26年度和光市平和祈念事業
------	-----------------

いつ 実施日時・工期	(1)平和祈念講演会：7月1日（火） 午前11時50分 (2)平和祈念パネル展示会：7月3日（木）～7月14日（月） 9時～17時（初日は13時から、最終日は16時まで）
どこで 会場・開催地等	(1)講演会：和光市立第三中学校体育館 (2)パネル展示会：和光市民文化センター企画展示室・展示ホール
だれが 主催者・関係者	主催：和光市 後援：（公財）広島平和文化センター、和光市教育委員会
なにを 事業内容など	(1)公益財団法人広島平和記念資料館の協力を得て、被爆体験証言者である田川康介氏（86歳）を招聘し、「無くそう争い事は」のテーマで、第三中学校の全生徒・教職員・保護者及び一般市民を対象に講演会を開催する。 (2)広島平和記念資料館から借用したヒロシマ・ナガサキ原爆写真ポスターを市民文化センター企画展示室・展示ホールに展示する。 併せて、ビデオ「ヒロシマから未来へ 広島平和記念資料館」（28分）を上映する。
なぜ 目的・理由	核兵器がもたらした被害を被爆体験者から直接聴くことで、核兵器が人類の生存そのものを脅かすということの理解を得て、戦争の悲惨さと平和の尊さを市民と一緒に考え、平和な社会の発展に寄与する。
どうした 経緯・経過	(1)和光市では、毎年、平和祈念事業を実施しており、若い世代に語り継ぐことを目的に市内の全中学校で実施している。 (2)毎年、ポスター展示と併せて、ビデオの上映を行っている。
金額	入場無料
その他	(1)手話通訳あり。第三中学校生徒が司会を行う。 講演者は毎年、遠路広島や長崎の記念資料館等から来市し、中学生をはじめ、多くの市民へ戦争の悲惨さや平和の尊さを訴えている。
問い合わせ先 担当課	課名 人権文化課 担当者名 田中 克則 電話 048-464-1111（内線 2332）